千種区社協より福祉情報を発信!

2020年7月 第85号

■編集・発行/社会福祉法人名古屋市千種区社会福祉協議会 ■ホームページ/https://www.chikusa-shakyo.jp

福祉のまちづくりにご協力を

千種区社会福祉協議会では、区民の皆様とともに地域福祉を推進するにあたり、 地域での福祉事業を支援するため、その経費にご協力いただく賛助会員を広く募集しております。 皆様にご協力いただく賛助会費は、以下のような事業等に使われています。

- 学区ふれあい食事会
- 生活支援に取り組むボランティアの (託児・小修繕)養成等
- 小中学校に出向いての福祉教育
- •介護予防に取り組む珈琲ボランティアの養成等
- 学区地域福祉推進協議会への支援 →2ページ会照



今後は高齢の方々などの お宅へ出向き作業をしていきます!



おいしいコーヒ--を淹れた後、 体操などをみんなで行います!

替助会費

500円(年間) * 賛助会費は年会費として毎年、頂戴いたします。 (ただし、お申し出があれば会員登録を廃止します。)

法人・団体会員 10 5,000円(年間) *会費は金額により税法上の控除対象となる場合があります。

今年度も、皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年度賛助会員大募集! ·····P.1 いきいき支援センターからのお知らせ …… P.4 私のまちの推進協 ……P.2 千種区ボラ連を知ろう!……P.4 第4次 地域福祉活動計画進捗状況……P.3







ユーカリーナ 「こあらっち」

AAO & SO SE SE MA

地域福祉推進協議会(推進協)とは、地域で暮らす方々が、地域の「つながり」を活かしながら、暮らしの中にある地域の福祉課題に対して取り組む住民主体の組織で、千種区には15の推進協(各小学校区に1つ)があります。

このコーナーでは毎号2つの推進協を紹介していきます。お住まいの学区の推進協はどんなことをしているのか知っていただければと思います。



千種学区では、総勢100名を超える住民のみなさんが「見守りボランティア活動」を行っています。ひとり暮らしの高齢者の方などに、日頃のあいさつや声掛けはもちろん、「新聞が溜まっている」、「洗濯物が干したままになっている」などの異変があった際には、民生委員やいきいき支援センター、区役所などに連絡するといった、ちょっとした、さりげない見守り活動を続けています。活動のきっかけは、今から25年前(平成7年)に、ひとり暮らし高齢者の孤立死が相次いだことでした。

現在は、学区内のブロックごと(全15ブロック)の座談会や、学区全体での研修会(年1回)も行っています。活動しているボランティアの方は、「見守り活動そのものも大切だけれど、そういった気持ちを持った人が集まって、『井戸端会議』みたいに、話しているのが、そもそも良いんだよ。きっと、いざというとき、例えば災害とかで、それが力になるんだよ」と話されていました。社協はこれからも、この活動を応援していきます!





千石学区は、千種駅の南東にあり、中区と隣り合わせになっている地域です。 千石学区地域福祉推進協議会(以下、千石推進協)では地域の方々のつながりづくりや見守りに力を入れています。

今回ご紹介するのは、サロン「三あい お茶飲み会」。三あいとは「で**あい**・ふれ **あい**・ささえ**あい**」の三つの**あい**を意味しています。

毎週火曜日に行われ、毎回約100名の方が来られます。平成14年の千石コミュニティセンターの開所と共にはじまり、昨年の8月には第850回のお祝いをみんなですることができました。サロンの他、毎年夏に行う「盆踊り大会」や秋に行う「ふれあいまつり」等、みなさんとても楽しみにされています。



コーカリーナ ***ラクター のぬいぐるみができました♪

千種区内の公所やコミュニティセンターで、来館される地域の皆さんをお出迎えするために「こあらっち(千種区マスコット)」と一緒に並ぶ予定です。



第4次地域福祉活動計画

2019年度 ~ 2023年度

進捗状況

千種区社会福祉協議会では、地域住民の皆様や地域で福祉活動をされている方、関係機関や団体などに ご協力いただき、「誰もが安心して生活できる千種区」をめざしながら地域福祉に取り組んでいます。

∼福祉情報に触れる機会が増えるために~ 多様な情報発信

区内の施設や店舗など、本会広報誌や地域福祉等のチラシを配架していただいている場所をはじめ、新たに配架していただける場所へ「福祉情報ご協力店」のステッカーを貼り、目につきやすく、気軽に手に取っていただけるよう努めます。

現在、まちかど保健室やスーパーなどにステッカーを貼らせていただき、今後5か年かけて増えていく予定です。



「福祉情報ご協力店の目印となるステッカー」



 \sim 福祉情報 発信スポット \sim

福祉情報ご協力店

千種区社会福祉協議会 **二一カリー**





また、新たに「福祉情報ご協力店」になっていただける店舗や団体の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

スマートフォンを使って情報を得る方に 向けて、インス タグラムを始めました。「ユーカリーナ」が千種区社協の ことや千種区の地域福祉の情報などを発信しています。











『認知症サポーター』が地域で活躍しています!

いきいき支援センタ・ からのま知らせ

高齢化が進むにつれて、認知症高齢者の数も増加しています。いきいき支援センターでは、認知症になったとしても住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるように、地域で認知症の理解者(『認知症サポーター』)を増やす活動を支援しています。その活動の一つとして、いきいき支援センターでは毎月認知症サポーター養成講座を開催しております。認知症サポーター養成講座とは、認知症の基礎知識やサポーターとして何ができるかなどを学ぶ講座です。ご依頼があればグループや企業、学校へ出張講座も行っております。

皆さんも認知症を正しく理解し、認知症の方やご家族の応援者になりませんか?今年度上半期は下記の日程で認知症サポーター養成講座を開催しますので、ぜひ受講してみてください。

みなさんも 受講して みませんか?

★【認知症サポーター養成講座(14:00~15:30)】

西部:8/12(水) 東部:9/29(火)

※前日までにお申し込みください。

認知症サポーター養成講座に関してのお問い合わせがございましたら、千種区東部・西部いきいき支援センターまでご連絡下さい。

千種区ボラ連を知るう!

ポランティアさんにインタビュー!

今回は、千種区ボラ連所属の災害ボランティアちくさネットワークで活躍されている浅野環さんにインタビューさせていただきました。



A BCP(事業継続計画)の策定や企業防災などのコンサルティングをしていますが、地域防災に興味を持ち、2014年の名古屋市主催の「災害ボランティアコーディネーター養成講座」を受講したのがきっかけです。

所属する「災害ボランティアちくさネットワーク」自体は、2010年に立ち上がり、 10周年を迎えます。



- 活動をされてみて、やりがいだったり、感想を教えてください。
- ▲ 生まれは千種区なのですが、その後あちこちに転居し、12年前に千種区に戻ってきました。 地域の防災も、自治会や学区、各種支援団体などでいろいろ取り組みがあり、その中で「災ボラちくさ」として、防災訓練や防災講和などに、ご指名でお声がけいただけることが、やりがいになっています。
- **②** 今後の意気込みをお願いします!
- A 今までとは異なり、コロナ禍での災害ボランティア活動や災害ボランティアセンターの設置運営など、大きく変わっていかざるを得ない状況に置かれています。その中でも、できるかぎり地域の住民の方のご支援ができるような仕組みなどを考えて、自治会や町内会などで広めていければと思います。

善意の小箱

「千種区の福祉に役立ててください」と

善意の寄付等をいただきました。<<a>令和2年2月25日~6月23日>

- ●ユニー株式会社 ピアゴラフーズコア今池店 様
- ●ユニー株式会社 ピアゴラフーズドラッグ萱場店 様
- ●ユニー株式会社 アピタ千代田橋店 様
- 名古屋ヤクルト販売 株式会社 様
- 匿名 2件

付

- 株式会社 中京銀行 様 (車イス1台)
- 株式会社 ローソン 様 (千種児童館、留守家庭児童クラブへ おにぎり170個)
- ●株式会社 出前館 様 (千種児童館、留守家庭児童クラブへ 唐揚げ弁当20食)
- ●株式会社 テスタメント様(マスク・携帯用ハンドジェル・使い捨てゴム手袋)
- 今池アルベージュ 様 (マスク)
- ■匿名 1件 (マスク)

皆さまからいただいた寄付等は千種区の地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございました。

社会福祉法人 名古屋市千種区社会福祉協議会 (千種区在宅サービスセンター内)

〒464-0825/名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

●お問い合わせ先

次回の発行は11月を 予定しています!

FAX 052-763-1547 ホームページ

https://www.chikusa-shakyo.jp

